

「第2次宇都宮市環境基本計画」(素案)に関するパブリックコメントについて

1 パブリックコメントの実施状況

(1) 意見の募集期間 平成23年2月2日(水)～平成23年2月23日(水)

(2) 意見の応募者数・件数 14名(40件)

(3) 提出方法の内訳

	郵送	ファクシミリ	Eメール	持参	計
人数	1	1	7	5	14

2 意見の概要と市の考え方

(1) 計画全体に関することについて(9件)

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	全体的に読みやすかった。 特に、3つの「目指す社会像」では、暮らしやまちの姿が箇条書きになっており、見開きの隣のページにまちの絵がそれぞれ描かれていたので、とても分かりやすく、興味を持って読むことができた。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目指す社会像につきましては、イラストを効果的に使うことで、御理解いただきやすくなるよう工夫したところであります。</li> <li>・ また、社会像の実現に向けた各主体の主な取組を例示することで、具体的にどのような行動が必要かをイメージしやすく記載したところであります。</li> </ul>
2	リーディングプランにおける目指す社会像の実現のため、一市民としてどのような取組をすれば良いかを、3つの社会像それぞれに記載してあったので、とても分かりやすく、意識付けをすることができた。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後とも、市民の皆様に分かりやすい表現の工夫に努めてまいりますとともに、広く市民・事業者の皆様を知っていただけるよう、周知啓発活動に努めてまいります。</li> </ul>
3	「施策」と聞くと難しく感じるが、市民・事業者・市のそれぞれが取り組むべき内容が具体的に書かれているので、イメージしやすかった。 また、環境に関する多くの情報が得られるので、読み物としても単純に面白かった。	
4	絵やイラストを適宜に配置し、非常に見やすく構成されていると思う。	

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
5	<p>日本の人口は平成16年を最大に人口減少が始まり、宇都宮市も同様であると思われるが、人口という要素は環境都市の具現化には無視出来ない要因であることから、今後50年、100年の人口を見据えた上で、その通過点としての5年、10年の取組としてもらいたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>御意見のとおり、人口減少による社会構造の変化は持続可能な社会を形成していくに当たり、無視できない重要な要素であります。</li> <li>本計画につきましても、持続可能な「環境都市うつのみや」を構築できるよう、将来を見据えながら、基本理念を具現化するための「3つの社会像」を位置付け、協働による取組を推進する内容としております。</li> </ul>
6	<p>第2次宇都宮市環境基本計画の策定等をきっかけに、宇都宮の新たなシンボルとして「環境」(自然等の環境だけでなく、環境を高く意識する市民もシンボルとして)が広まれば、うれしく思う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本計画の基本理念である「みんなで築き 未来へつなげよう 環境都市うつのみや」を実現するため、市民・事業者・市が一体となって様々な取組を進めていけるよう、周知啓発活動を進めてまいります。</li> </ul>
7	<p>これまでの5年間の政策の評価を明記した上で、今後の施策を展開してもらえると、現状と課題が市民にも理解しやすく、市民としても自分の生活の中でどこを重点的に取り組めば良いか、具体的な行動につながるのではないかと思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本計画は、環境分野の「基本計画」でありますことから、本市における環境の保全及び創造に関する長期的な目標と施策の方向などを示すものであります。</li> <li>現行の基本計画の進捗管理につきましては、毎年公表しております「環境状況報告書」で総括しており、これらの内容を第2章「環境問題と宇都宮市の現況」の第3節「宇都宮市の環境の現状と課題」に記載しており、第3章「計画の目指すところ」につなげております。</li> </ul>
8	<p>「宇都宮の現況」から「計画の目指すところ」の展開が唐突過ぎて、計画の根拠が見えない。 本計画は第2次計画なので、第1次計画の達成率の分析と、昨今の地球環境問題への動きから課題を出し、第2次計画の根拠を出してもらえると理解しやすいと思う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本計画は、幅広い年齢層の多くの市民の皆様に御理解いただきたいものでありますことから、環境問題を一生懸命に考えてくれました「もったいないポスター(絵画)コンクール」の応募者の子どもたちの絵を使用いたしました。</li> <li>また、表紙のメッセージも、様々な立場の幅広い年齢層の皆様からのものでありますことから、このニュアンスを表現したものであります。</li> <li>今後とも、市民の皆様に分かりやすい表現の工夫に努めてまいりますとともに、広く市民・事業者の皆様を知っていただけるよう、周知啓発活動に努めてまいります。</li> </ul>
9	<p>ポスターやコラム等が掲載され、親しみやすい計画書になっているが、少しポスターや図がうるさく感じる部分がある。 また、表紙のメッセージのフォントは、統一した方が良いのではないか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本計画は、幅広い年齢層の多くの市民の皆様に御理解いただきたいものでありますことから、環境問題を一生懸命に考えてくれました「もったいないポスター(絵画)コンクール」の応募者の子どもたちの絵を使用いたしました。</li> <li>また、表紙のメッセージも、様々な立場の幅広い年齢層の皆様からのものでありますことから、このニュアンスを表現したものであります。</li> <li>今後とも、市民の皆様に分かりやすい表現の工夫に努めてまいりますとともに、広く市民・事業者の皆様を知っていただけるよう、周知啓発活動に努めてまいります。</li> </ul>

(2) 計画の内容に関することについて (29件)

ア 基本理念の実現に向けて (内12件)

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	リーディングプランの進捗を見るための目標指標については、もっと具体的な例や絵、図表等がある方が分かりやすいと思う。(例：ごみの排出量を牛乳パックの本数等で記載すること、二酸化炭素排出量を25パーセント削減する例を挙げること)	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標指標の進捗管理につきましては、これまでどおり、年度ごとに「環境状況報告書」で公表してまいります。</li> <li>今回、新たな基本計画になりますことから、より分かりやすい内容となるよう、表現等の工夫を検討してまいります。</li> </ul>
2	リーディングプランの数値目標について、年次達成目標値をグラフによって明示する必要がある	
3	第2次宇都宮市環境基本計画は、現在の環境問題と宇都宮市の現状分析を踏まえ、この計画の目指すところを具体的な目標項目と目標値を定めてあり、よく検討された計画書であると思う。 特に、リーディングプランは、項目別に整理され、分かりやすい内容になっている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後とも、市民の皆様に分かりやすい表現の工夫に努めてまいりますとともに、広く市民・事業者の皆様を知っていただけるよう、周知啓発活動に努めてまいります。</li> </ul>
4	リーディングプランのプロジェクトとして、「人と地球にやさしい交通づくりプロジェクト」を掲げているが、「福祉施策」の側面からも、まずは「車依存社会からの転換」を明示すべきだと思う。 その上で、「低環境負荷型自動車への転換策」を推進することとし、「EV等の普及促進」は、優先度を下げるべきだと思う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車交通に依る度合いが大きい本市におきましては、交通手段の適正な分担を図ることが重要であると考えております。</li> <li>本計画では、公共交通を始めとする「環境にやさしい交通の推進」や「環境にやさしい自転車の利用・活用の促進」を図るほか、車利用におきましても、「低環境負荷型自動車への転換策の推進」をリーディングプランの中に位置付け、自動車交通の環境負荷の低減を図ってまいります。</li> </ul>
5	基本理念の実現などに向けては、一人ひとりのライフスタイルの改革や各主体の自主的で自発的な取組が必要であるが、市・事業者という範疇は、市民一人ひとりを変えた姿であるので、市・事業者の主な取組については独自性を考慮してはどうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>今日の多くの環境問題の解決に向けては、市民・事業者・行政などの各主体が協働して取り組むことが重要でありますことから、本計画では、基本理念を実現するための3つの社会像を下支えするものとして、各主体の協働を位置付けております。</li> <li>本計画では、各主体の特性や独自性を生かしながら、様々な取組に協働していただくことを想定しており、具体的な取組の事例を挙げたものであります。</li> <li>なお、本計画の「環境配慮指針編」では、事業別に、事業者が取り組む項目を具体的に示しております。</li> </ul>

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
6	<p>「調和と共生のまち うつのみや」の実現は、重要なテーマであると感じている。</p> <p>安全で安心な生活環境が確保されるとともに、歴史・文化と生物多様性が適切に保たれ、自然の恵みを将来にわたって享受できる社会となるよう、調和と共生のまちの活動に、「歴史・文化が適切に保たれる活動」を追記してほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本計画では、第5章「分野別施策の展開」の「身近な景観の保全と創造」におきまして、「歴史的・文化的景観の整備と活用」を施策の一つとして位置付けております。</li> </ul>
7	<p>具体的に、何を・誰が・いつまでに・どの程度のことを成し遂げていくのかが見えてこない。</p> <p>もう少し数値目標を入れながら、具体的な施策を示していかなければ、身の回りで出来るはずの環境保全・改善への意欲を沸き立たせることはできないのではないか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本計画は、環境分野の「基本計画」でありますことから、本市における環境の保全及び創造に関する長期的な目標と施策の方向などを示すものであります。</li> <li>このため、第4章「リーディングプラン」や第5章「分野別施策の展開」といった大きな項目ごとに数値指標等を定めているところであります。</li> </ul>
8	<p>市民一人ひとりが、身近で負担なくできることから環境に良いことをしていかなければならないという自覚を持ってもらうためにも、施策は具体的に記載し、かつ出来るだけ数値目標を掲げ、市民にも「自分も微力ながら、何か環境に良いことをやってみよう」と思い立たせるような資料となれば素晴らしいと思う。(具体策や数値目標などは、別冊でも良いのではないか。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>具体的な施策・事業につきましては、分野別計画や個別計画の中で、別途、数値目標や各主体が行う内容などを定めております。</li> <li>本計画や各分野別計画、個別計画等につきましては、市民の皆様に分かりやすい表現の工夫を行いますとともに、広く市民・事業者の皆様にご知っていただくための周知啓発活動にも努めてまいります。</li> </ul>
9	<p>施策の目標値などのデータが少なく、抽象的で具体性に欠けると感じた。</p>	
10	<p>「リーディングプラン」は、計画の進捗管理を行う中心的な役割を担う取組であること、「計画の目指すところ」に「基本理念を実現するための協働」を挙げていることから、各主体の数値目標があると各主体が取り組みやすいと思う。</p> <p>特に、「低炭素のまち」の実現のためには、CO<sub>2</sub>の25%削減が何トンなのか、具体的な数値を挙げた方が良いと思う。</p>	
11	<p>「分野別施策」を環境分野に置き換える必要があるのか。</p> <p>「リーディングプラン」で各プロジェクトが出て、実施内容が記載されているので、実施内容に数値目標と各主体の関係が記載されることを希望する。</p>	

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
12	「平成21年度環境状況報告書」に示されている4つの基本目標に基づく目標達成状況と、「(仮称)第2次宇都宮市環境基本計画」(素案)に示されている3つの社会像の関連について教えてほしい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「環境状況報告書」の「4つの基本目標」とは、現行の環境基本計画に掲げる基本目標であり、「目標達成状況」とは、これらの基本目標ごとに設定した各施策の数値目標の達成状況であります。</li> <li>一方、本計画に掲げる「3つの社会像」につきましては、現行計画の「4つの基本目標」と同様、基本理念である「みんなで築き 未来へつなげよう 環境都市 うつのみや」を実現していくための基本的な考え方を示したものであります。</li> <li>これらのことを踏まえ、現行計画の「目標達成状況」と社会情勢の変化などから導き出したものが、第2次計画の「社会像」であります。</li> </ul>

イ 施策について (内11件)

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	宇都宮市へ引っ越してきて、自転車の利用者が多いことに驚いた。しかし、自動車の排気ガスも多く、長年練習をしている自転車選手が喘息になることもあるようである。 「自転車のまち」として自転車が走りやすい環境を整えていくことも大切であるが、公共交通が利用しやすい環境ができればと思う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本計画では、環境負荷の少ない交通環境の構築を施策の一つとして位置付けており、公共交通ネットワークの充実や強化、利用促進と併せ、自転車の利活用の促進などを盛り込んでおります。</li> <li>自転車の利活用の促進策を始めとする具体的な施策・事業につきましては、分野別計画や個別計画の中で推進してまいります。</li> </ul>
2	自動車への依存度が高い状態から、自転車や公共交通機関にシフトするためには、最初は利用特典などのメリットが必要だと思う。	
3	「エコ」と「節約」は密接な関係があると思うので、もっと強調してはどうか。また、生活の中のエコに関わる工夫を紹介する冊子を作ってみてはどうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本計画の基本理念を実現するためには、日常生活における環境への配慮が大変重要でありますことから、「環境配慮指針編」の中で、日常生活における具体的な行動例を示しております。</li> <li>今後とも、市民・事業者・市が一体となって様々な取組を進めていけるよう、周知啓発活動を進めてまいります。</li> </ul>
4	廃食用油の回収を行っていることを最近まで知らなかった。素晴らしい取組だと思うので、さらに強く発信してはどうか。	
5	メガソーラーの導入可能性調査の実施が必要である。	

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
6	<p>「事業者の事業活動における取組」について、もう少し踏み込んだ記述が必要であると思う。</p> <p>環境問題に関する事業者の関心事は、改正省エネ法と化学物質の規制強化（改正P R T R法など）が挙げられる。</p> <p>そのため、事業者を対象にした、「省エネ法改正への対応」への支援活動が必要であると考えます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>リーディングプランにおける3つの社会像の実現に向け、各主体の主な取組をそれぞれ例示しており、事業者の主な取組につきましても、各項目で記述し、具体的な行動をイメージしやすく記載したところがあります。</li> <li>併せて、「環境配慮指針編」の中でも、オフィスにおける具体的な行動例を示しております。</li> <li>具体的な施策・事業や調査につきましては、分野別計画や個別計画の中で検討してまいります。</li> </ul>
7	<p>宇都宮市が目指すべき将来の環境の姿は、アンケート結果から「空気のきれいなまち」、「水のきれいなまち」だった。</p> <p>しかし、数値目標の達成状況では、ほとんどの河川水の一部項目が、環境基準未達成となっている。</p> <p>そこで、水資源の循環という視点を取り入れ、「水のきれいなまち」にする施策が求められていると思う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本計画は、環境分野の「基本計画」でありますことから、本市における環境の保全及び創造に関する長期的な目標と施策の方向などを示すものであります。</li> <li>水資源の循環は、重要な視点でありますことから、具体的な施策・事業につきましては、個別に検討してまいります。</li> </ul>
8	<p>路面電車の走る都市は、同等規模の走っていない都市と比較して、大幅に環境負荷が低いとの報告が多数ある。</p> <p>環境面からも、宇都宮の公共交通ネットワークにおいてL R Tを基幹公共交通として検討することは大いに意味があると考えます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本計画では、環境負荷の少ない交通環境の構築を施策の一つとして位置付けており、公共交通ネットワークの充実や強化、利用促進などを盛り込んでおります。</li> <li>具体的な施策・事業や調査につきましては、分野別計画や個別計画の中で検討してまいります。</li> </ul>
9	<p>市内を走るバスやミニバスを、環境対策のため、電気・ハイブリッド化を進めて欲しい。それにより、公共交通を利用する市民が増えると思う。</p> <p>また、その前提として、市内公共交通全体の見直しは必須だと考える。</p>	
10	<p>20代から40代の子育て世代は、子どもたちの未来のためにも「環境」に対して敏感であるとの統計がある。</p> <p>しかし、家族で買いものに出る際には、公共交通だと運賃が高くなるとの理由で、自動車を使わざるを得ないという現実がある。</p> <p>公共交通の利用促進には、料金の設定が重要だと思うので、試験的に家族割引などにより、利用動向を探ってみてはどうか。</p>	

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
11	国内排出権取引の導入（環境省，経産省，東京都，栃木県）が必要である。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本計画では，地球温暖化対策の分野別施策として，「地球環境保全のための仕組みづくりの推進」の項で，カーボンオフセットやキャップアンドトレード等の調査・研究等を位置付けております。</li> </ul>

ウ 協働について（内4件）

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	リサイクルやごみパトロールの活動について，地域などで頑張っている様子を紹介してもらいたい。 頑張っている活動を紹介すれば，それが他にも広がっていくと考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本計画の基本理念を実現するためには，一人ひとりの自発的な行動が必要であります。</li> <li>御意見についてであります，積極的に環境保全活動に取り組んでいただいている様子を紹介することは，新たな活動の喚起につながると考えられますことから，活動の様子が分かる写真を追加いたします。</li> <li>今後とも，協働による環境施策が推進できるよう，市民・事業者・活動団体などが，環境保全活動に参加しやすい環境づくりや関連する情報の発信に努めてまいります。</li> </ul>
2	市内では，森林保全活動や地域のリサイクル推進員など，多岐にわたる地域の取組があり，まちを活性化させる起爆剤になる芽の活動があるかと思う。 市民の取組を入れることで，行政だけでなく，市民も環境保全活動に関わっている方やこれから関わろうとする方が，関わりやすくなるのではないかと思う。	
3	市内で汗して環境保全活動に取り組んでいる団体や人々を紹介してもらえると，市内の環境をもう一度見直し，行動につながるきっかけになると思う。	
4	環境教育・環境学習の推進では，施策の体系とともに，多用な単体施策が示されている。 市を構成する企業市民の一員として，市の施策や方向性を踏まえつつ，環境パートナーシップのもと，環境教育・環境学習分野において，今後とも尽力していきたい。	

エ その他の内容（内2件）

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	2009年施行のエネルギー利用供給構造高度化法において、小水力や地中熱と並び、「空気熱」も再生可能エネルギーに定義されたことから、用語解説の「再生可能エネルギー」に「空気熱」の追加が必要と思われる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「空気熱」についても、再生可能エネルギーでありますことから、用語解説の「再生可能エネルギー」の項に、「空気熱」を追加いたします。</li> </ul>
2	「低炭素のまち うつのみや」の実現に向けた取組の一環で、太陽エネルギーとして、太陽光発電のみが取り上げられているが、太陽光発電システムだけでなく太陽熱利用システムについても取り上げる必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本計画では、本市の地域特性の一つである豊富な日照量に着目し、「低炭素のまち うつのみや」の実現に向けた施策として、太陽光発電の利活用を位置付けたところであります。</li> <li>この施策の趣旨は、自然エネルギーを低炭素都市づくりに利活用することにありますことから、御指摘の件につきましては、太陽光発電だけでなく、広く「太陽エネルギー」の利活用を推進する内容となるよう、表現の修正をすることといたします。</li> </ul>

(3) その他（2件）

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	素案の中で、「うつのみや環境行動フォーラム」というNPOの団体名が例示されているが、基本計画で特定のNPO団体の名称を挙げるべきではないと考える。（決して団体そのものを否定する意見ではない。）	<ul style="list-style-type: none"> <li>「うつのみや環境行動フォーラム」につきましては、市民・事業者・市の各主体が連携・協力をしながら具体的な環境保全活動に取り組んでいくための母体組織として設立した経過がありますことから、素案に記載したところであります。</li> <li>御指摘の件につきましては、基本計画の性質を考慮し、削除することといたします。</li> </ul>
2	もったいない運動のロゴマークがとても親しみやすくいいと思う。 最近、スポーツチームのユニフォームに付いているのに気が付いた。 もったいない運動の認知度を高めるためにも、ロゴマークをもっと色々な所で活用してもらった方が良く思う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>もったいない運動につきましては、市民・事業者・市の連携による推進が重要であると考えております。</li> <li>今後とも、運動が市民の皆様に広がっていくよう、多様な主体との連携やもったいないロゴマークの普及なども進めながら、もったいない運動を推進してまいります。</li> </ul>